

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点 2024年夏先行まちびらき



うめきた2期地区開発プロジェクトのまちづくり目標である「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の実現に向けて、都市公園におけるVR/MR技術、メタバースとの融合による新たな体験価値創出、コースケースのトライアルとして、「MIRRORE UMEKITA TRIAL 2022」を実施します。うめきた2期エリアにおいては、様々な先端技術や新たなアイデアを、広く一般の方々にも体感してもらいながら「ためす」ことで、ユーザーフィードバックを得つつ改善点を検証し、さらに新たなコースケースアイデアにつなげるなど、市民の方々と企業やアカデミアが共創できる場になることを目指しています。今回の実証イベントは、その取組を先行体験していただき、開業後のまちのイメージを膨らませていただければと思います。

本トライアルの先にある目指す姿

- うめきた2期の来街者の方々が、これまでになかった新しい体験価値に出会い、うめきた以外の場所からも参加する様々な国籍、容姿、障害、社会的地位の方々と、違いを超えて同じ体験を共有することができるインフラの確立を目指します。
- 本取組に賛同する企業等とともに、そこで生まれる新しいネットワークやコミュニティ活動を通じ、新たなコースケースやビジネスモデルを実証し、新産業やベンチャー企業を創出することを目指します。

Magic Leap 2とは

Magic Leap 2はリアルとデジタルの融合を可能にする、高機能で軽量なARウェアラブルデバイスです。圧倒的な視野角と独自の光学技術によって実現したディミング（遮光）機能も加わりデジタルコンテンツが現実世界に実際に存在するような没入感をもたらします。



ナレッジキャピタル

The Lab. みんなで世界一研究所

多様な人の交流から新しい価値を創出する知的創造・交流の場「ナレッジキャピタル」。The Lab. は、参加する企業・大学・研究機関の先端技術や活動を紹介し、訪れる誰もが「見る」、「触れる」だけでなく「つくる」にも参加できる交流施設です。



QUINTBRIDGE

NTT 西日本が運営するオープンイノベーション施設です。京橋から企業・スタートアップ、自治体・大学等のパートナーと共に、「業界・学際制の創成」と「未来社会の創出」をめざし、つながりて Work&bing を実現できる社会を実現していきます。



UMESHIBA-BASE by UR

大塚幸広区長目録エリアの「まちの価値発信・交流拠点」としてUR 都市機構が活用を進めている地域コミュニケーションスペースです。本トライアル期間中は、MR体験拠点として一部開放しています。また、UR 都市機構において、本トライアル期間中の高度エリアの人流の変化をデータ実証します。



主催：うめきた2期開発事業者
ディフォン（株）

協賛：独立行政法人 都市再生機構
(UR 都市機構)

協力：（一社）ナレッジキャピタル
NTT 西日本 QUINTBRIDGE

NTT コミュニケーションズ